

横浜市のスポーツ施設の現状について

1 横浜市のスポーツ施設の設置状況と他都市等との比較について

横浜市のスポーツ施設の現状を分析するために、文部科学省が平成30年度に実施した「社会教育調査」の結果に基づき、他都市等との比較を行った。

(1) 横浜市のスポーツ施設設置状況

横浜市にある主な公立スポーツ施設の設置状況は次のとおりである。

種 別	区 分	計
陸 上 競 技 場	トラック1周 400m	3
	1周 201m以上400m未満	1
	1周 200m	0
	計	4
野 球 場 ・ ソフトボール場	面積 10,000㎡以上	9
	6,600㎡以上 10,000㎡未満	18
	6,600㎡未満	12
	計	39
球 技 場	面積 10,000㎡以上	6
	6,400㎡以上 10,000㎡未満	5
	6,400㎡未満	0
	計	11
多 目 的 運 動 広 場	面積 10,000㎡以上	14
	4,000㎡以上 10,000㎡未満	20
	992㎡以上 4,000㎡未満	39
	計	73
水 泳 プ ー ル	面積 1,000㎡以上	18
	400㎡以上 1,000㎡未満	9
	150㎡以上 400㎡未満	22
	計	49
体 育 館	面積 1,300㎡以上	21
	660㎡以上 1,300㎡未満	19
	132㎡以上 660㎡未満	100
	計	140
庭 球 場	コート面数 計	156
そ の 他	弓道場、柔道場、レスリング場など 計	128
	合 計	600

(出典) 文部科学省「平成30年度社会教育調査」より作成

(2) 政令指定都市との比較

ア 政令指定都市の人口・面積・人口密度の比較

横浜市は、政令指定都市の中で人口は最大である。

(平成30年10月1日時点)

地域	人口		面積		人口密度	
	(万人)	本市比	(km ²)	本市比	(万人/km ²)	本市比
		(倍)		(倍)		(倍)
札幌市	196.50	0.53	1121.26	2.58	0.18	0.20
仙台市	108.80	0.29	786.30	1.81	0.14	0.16
さいたま市	129.50	0.35	217.43	0.50	0.60	0.69
千葉市	97.70	0.26	271.77	0.62	0.36	0.42
川崎市	151.60	0.41	144.35	0.33	1.05	1.22
相模原市	72.30	0.19	328.91	0.76	0.22	0.26
新潟市	80.00	0.21	726.45	1.67	0.11	0.13
静岡市	69.50	0.19	1411.83	3.24	0.05	0.06
浜松市	79.40	0.21	1558.06	3.58	0.05	0.06
名古屋市	232.00	0.62	326.50	0.75	0.71	0.83
京都市	146.80	0.39	827.83	1.90	0.18	0.21
大阪市	272.50	0.73	225.21	0.52	1.21	1.41
堺市	83.10	0.22	149.82	0.34	0.55	0.65
神戸市	152.70	0.41	557.02	1.28	0.27	0.32
岡山市	72.10	0.19	789.95	1.81	0.09	0.11
広島市	119.90	0.32	906.68	2.08	0.13	0.15
北九州市	94.50	0.25	491.95	1.13	0.19	0.22
福岡市	157.90	0.42	343.46	0.79	0.46	0.54
熊本市	73.90	0.20	390.32	0.90	0.19	0.22
横浜市	374.00	1.00	435.43	1.00	0.86	1.00

(注) 人口は、国勢調査常住人口をもとに住民基本台帳・外国人登録の移動数を加除したものである。

また、本市比は、横浜市を分母、分子を比較都道府県として計算している。

(出典) 大都市統計協議会「大都市比較統計年表／平成30年」を基にPMC作成。

イ 1万人あたりの施設数の比較

(ア) 公立スポーツ施設の総数比較

横浜市は1万人に対して1.6となり、平均値2.82より下回っている。

平均：2.82 (平成30年10月1日時点)

都市名	種別施設数	人口(万人)	1万人当たりの施設数	順位
静岡市	422	69.5	6.07	1
新潟市	351	80	4.39	2
浜松市	330	79.4	4.16	3
千葉市	369	97.7	3.78	4
岡山市	267	72.1	3.70	5
熊本市	270	73.9	3.65	6
札幌市	688	196.5	3.50	7
仙台市	299	108.8	2.75	8
福岡市	416	157.9	2.63	9
さいたま市	336	129.5	2.59	10
広島市	311	119.9	2.59	10
相模原市	180	72.3	2.49	12
堺市	201	83.1	2.42	13
名古屋市	549	232	2.37	14
北九州市	208	94.5	2.20	15
横浜市	600	374.0	1.60	16
神戸市	243	152.7	1.59	17
大阪市	404	272.5	1.48	18
京都市	197	146.8	1.34	19
川崎市	163	151.6	1.08	20

(注) 人口は、国勢調査常住人口をもとに住民基本台帳・外国人登録の移動数を加除したものである。

(人口データ出典) 大都市統計協議会「大都市比較統計年表／平成30年」

(施設データ出典) 文部科学省「平成30年度社会教育調査」より作成

(イ) 公立スポーツ施設の種別ごとの比較

横浜市は、体育館以外は平均値を下回っている。

陸上競技場

平均：0.03

(平成30年10月1日時点)

都市名	陸上競技場	人口(万人)	1万人当たりの施設数	順位
静岡市	4	69.5	0.06	1
岡山市	4	72.1	0.06	1
熊本市	3	73.9	0.04	3
新潟市	3	80	0.04	3
広島市	4	119.9	0.03	5
福岡市	3	94.5	0.03	5
千葉市	3	97.7	0.03	5
相模原市	2	72.3	0.03	5
札幌市	5	196.5	0.03	5
浜松市	2	79.4	0.03	5
さいたま市	3	129.5	0.02	11
名古屋市	5	232	0.02	11
川崎市	3	151.6	0.02	11
神戸市	3	152.7	0.02	11
北九州市	3	157.9	0.02	11
京都市	2	146.8	0.01	16
堺市	1	83.1	0.01	16
横浜市	4	374.0	0.01	16
仙台市	1	108.8	0.01	16
大阪市	2	272.5	0.01	16

野球・ソフトボール場

平均：0.3

(平成30年10月1日時点)

都市名	野球場・ソフトボール場	人口(万人)	1万人当たりの施設数	順位
浜松市	53	79.4	0.67	1
札幌市	130	196.5	0.66	2
福岡市	55	94.5	0.58	3
千葉市	44	97.7	0.45	4
新潟市	35	80	0.44	5
熊本市	27	73.9	0.37	6
名古屋市	79	232	0.34	7
岡山市	23	72.1	0.32	8
静岡市	21	69.5	0.30	9
さいたま市	39	129.5	0.30	9
川崎市	42	151.6	0.28	11
京都市	39	146.8	0.27	12
仙台市	24	108.8	0.22	13
堺市	17	83.1	0.20	14
相模原市	8	72.3	0.11	15
北九州市	17	157.9	0.11	15
横浜市	39	374	0.10	17
神戸市	15	152.7	0.10	17
大阪市	19	272.5	0.07	19
広島市	7	119.9	0.06	20

球技場

平均：0.08

(平成30年10月1日時点)

都市名	球技場	人口(万人)	1万人当たりの施設数	順位
岡山市	18	72.1	0.25	1
静岡市	15	69.5	0.22	2
浜松市	15	79.4	0.19	3
福岡市	14	94.5	0.15	4
さいたま市	19	129.5	0.15	4
新潟市	8	80	0.10	6
札幌市	18	196.5	0.09	7
千葉市	8	97.7	0.08	8
川崎市	10	151.6	0.07	9
神戸市	8	152.7	0.05	10
京都市	6	146.8	0.04	11
堺市	3	83.1	0.04	11
横浜市	11	374	0.03	13
仙台市	3	108.8	0.03	13
熊本市	2	73.9	0.03	13
北九州市	4	157.9	0.03	13
広島市	3	119.9	0.03	13
名古屋市	5	232	0.02	18
大阪市	4	272.5	0.01	19
相模原市	0	72.3	0.00	20

多目的運動広場

平均：0.29

(平成30年10月1日時点)

都市名	多目的 運動広場	人口(万人)	1万人当たりの施設数	順位
静岡市	105	69.5	1.51	1
広島市	60	119.9	0.50	2
浜松市	30	79.4	0.38	3
堺市	31	83.1	0.37	4
相模原市	25	72.3	0.35	5
千葉市	33	97.7	0.34	6
新潟市	27	80	0.34	6
岡山市	24	72.1	0.33	8
札幌市	63	196.5	0.32	9
熊本市	18	73.9	0.24	10
横浜市	73	374.0	0.20	11
仙台市	20	108.8	0.18	12
福岡市	15	94.5	0.16	13
大阪市	34	272.5	0.12	14
京都市	17	146.8	0.12	14
川崎市	15	151.6	0.10	16
さいたま市	9	129.5	0.07	17
北九州市	9	157.9	0.06	18
神戸市	7	152.7	0.05	19
名古屋市	7	232	0.03	20

水泳プール

平均：0.15

(平成30年10月1日時点)

都市名	水泳プール	人口(万人)	1万人当たりの施設数	順位
新潟市	19	80	0.24	1
北九州市	37	157.9	0.23	2
静岡市	15	69.5	0.22	3
千葉市	21	97.7	0.21	4
浜松市	17	79.4	0.21	4
名古屋市	47	232	0.20	6
福岡市	19	94.5	0.20	6
堺市	13	83.1	0.16	8
岡山市	10	72.1	0.14	9
相模原市	10	72.3	0.14	9
広島市	16	119.9	0.13	11
横浜市	49	374.0	0.13	11
さいたま市	15	129.5	0.12	13
仙台市	12	108.8	0.11	14
熊本市	8	73.9	0.11	14
大阪市	27	272.5	0.10	16
京都市	14	146.8	0.10	16
川崎市	10	151.6	0.07	18
神戸市	9	152.7	0.06	19
札幌市	10	196.5	0.05	20

体育館

平均：0.20

(平成30年10月1日時点)

都市名	体育館	人口(万人)	1万人当たりの施設数	順位
新潟市	37	80	0.46	1
横浜市	140	374.0	0.37	2
熊本市	24	73.9	0.32	3
浜松市	21	79.4	0.26	4
福岡市	21	94.5	0.22	5
名古屋市	49	232	0.21	6
神戸市	32	152.7	0.21	6
大阪市	56	272.5	0.21	6
堺市	17	83.1	0.20	9
広島市	24	119.9	0.20	9
静岡市	13	69.5	0.19	11
京都市	25	146.8	0.17	12
千葉市	16	97.7	0.16	13
相模原市	10	72.3	0.14	14
仙台市	14	108.8	0.13	15
岡山市	9	72.1	0.12	16
北九州市	19	157.9	0.12	16
川崎市	16	151.6	0.11	18
さいたま市	11	129.5	0.08	19
札幌市	16	196.5	0.08	19

庭球場

平均：0.94

(平成30年10月1日時点)

都市名	庭球場	人口(万人)	1万人当たりの施設数	順位
岡山市	121	72.1	1.68	1
千葉市	147	97.7	1.50	2
札幌市	291	196.5	1.48	3
新潟市	102	80	1.28	4
福岡市	118	94.5	1.25	5
広島市	134	119.9	1.12	6
仙台市	121	108.8	1.11	7
熊本市	82	73.9	1.11	7
浜松市	86	79.4	1.08	9
静岡市	70	69.5	1.01	10
さいたま市	128	129.5	0.99	11
堺市	76	83.1	0.91	12
神戸市	128	152.7	0.84	13
相模原市	59	72.3	0.82	14
名古屋市	174	232	0.75	15
大阪市	131	272.5	0.48	16
京都市	65	146.8	0.44	17
横浜市	156	374.0	0.42	18
北九州市	63	157.9	0.40	19
川崎市	32	151.6	0.21	20

(注) 人口は、国勢調査常住人口をもとに住民基本台帳・外国人登録の移動数を加除したものである。

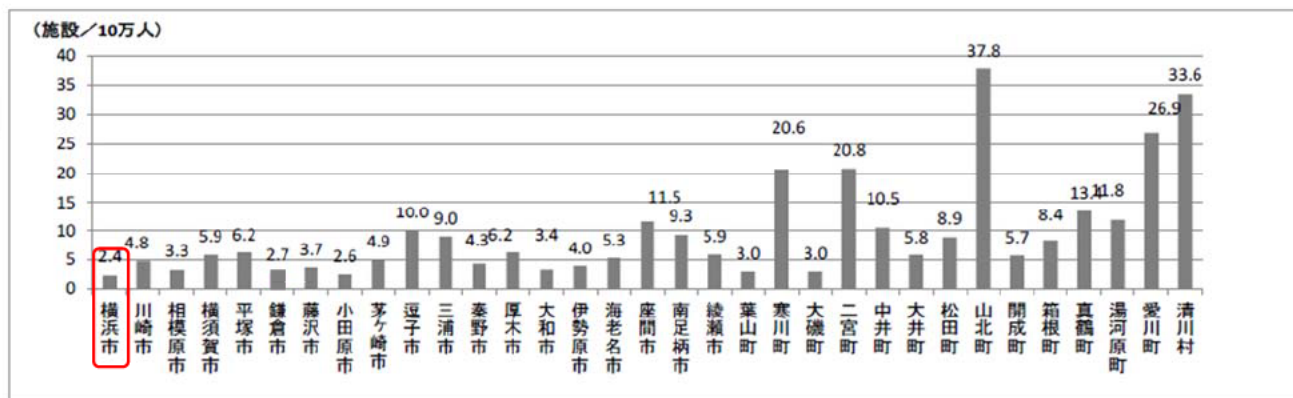
(人口データ出典) 大都市統計協議会「大都市比較統計年表／平成30年」

(施設データ出典) 文部科学省「平成30年度社会教育調査」より各表作成

(3) 県内他市町村との比較

人口10万人あたりの市町村立スポーツ施設数は、町村部で高い数値を示している。横浜市の施設数は、県内市町村の中で最も低い水準である。

人口10万人あたり市町村立スポーツ施設数（総数）

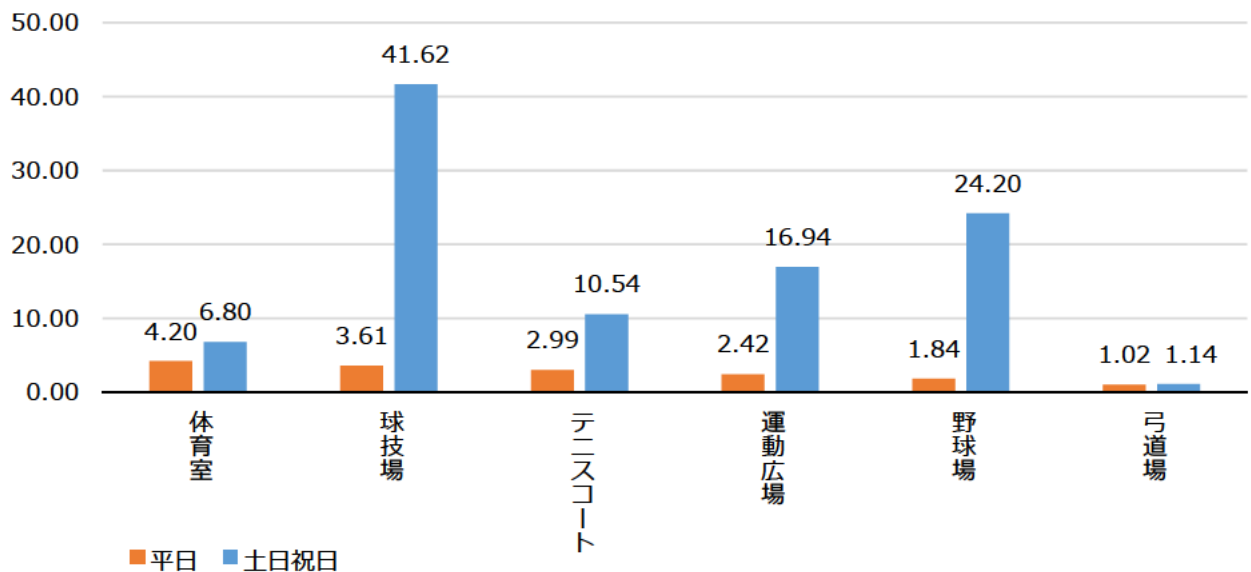


(注) グラフは「第5回鎌倉市総合計画審議会 資料8 神奈川県市町村行政サービス水準の比較」より抜粋

(出典) 神奈川県「平成30年度神奈川県市町村要覧」より鎌倉市作成

2 スポーツ施設の抽選倍率について

横浜市のスポーツ施設の室場別に平均抽選倍率を比較したところ、平日は体育室、土日祝は球技場がもっとも抽選倍率が高かった。

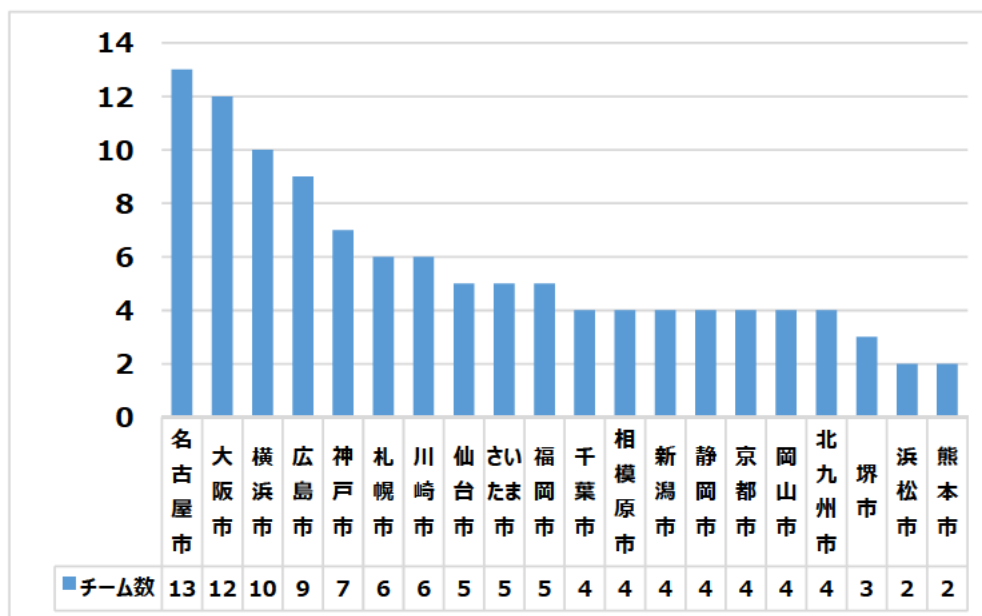


(出典) 横浜市提供の「平成30年度 スポーツ／公園施設の抽選申込数（土日祝別・利用目的別）」を基にPMC作成

3 トップスポーツチームの状況について

(1) 政令指定都市を本拠地とするチーム数の比較

横浜市を本拠地とするチームは10あり、政令指定都市の中でも上位である。



(注) NPB 及び日本トップリーグ連携機構の加盟リーグに参加しているチームから抽出

(出典) 各リーグ及び各チーム公式ホームページを基に作成

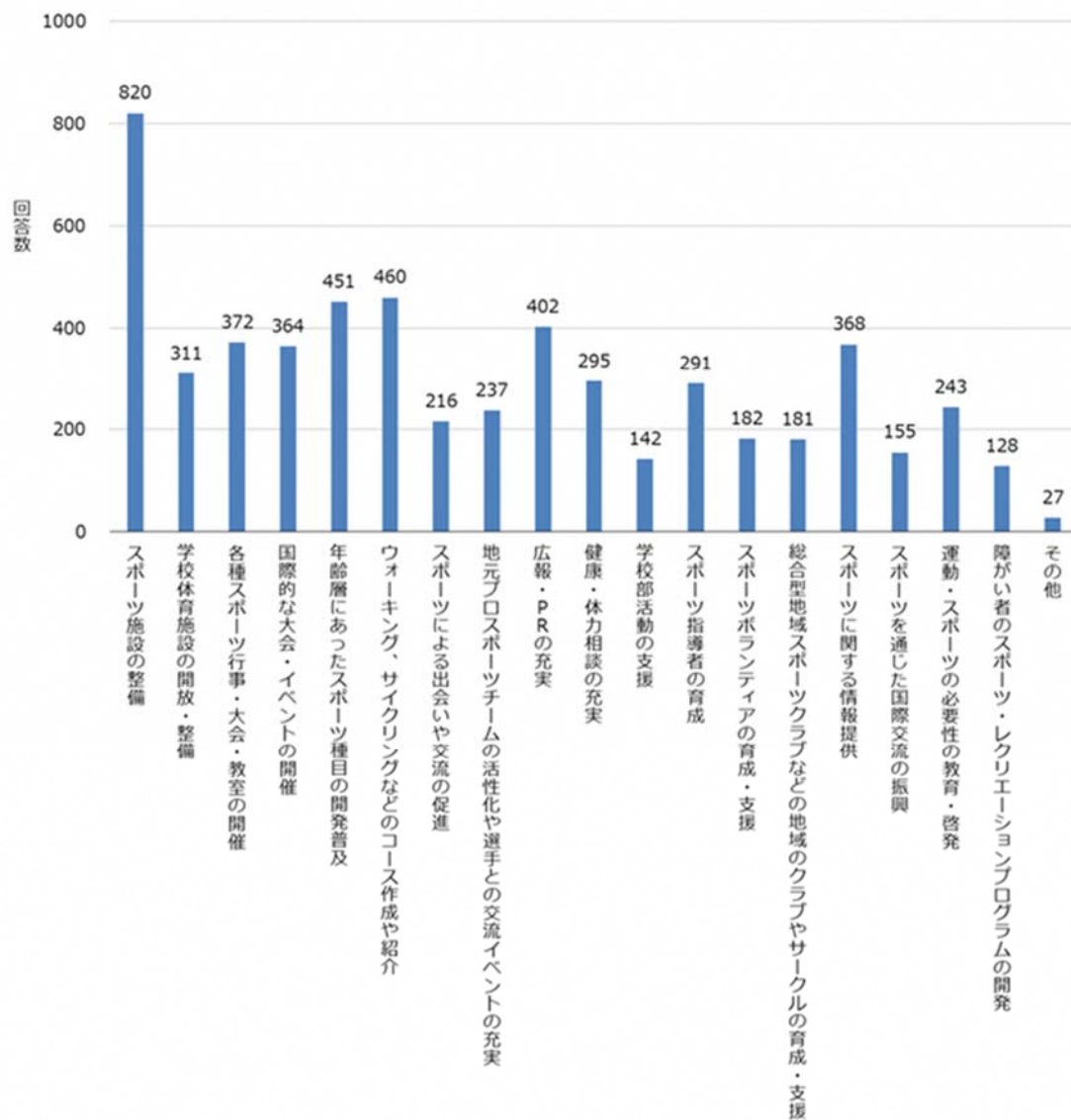
(2) Jリーグ・なでしこリーグ・ラグビートップリーグ等の施設利用状況

各政令指定都市において、1つの球技場等を複数チームが利用している。特に、ニッパツ三ツ沢球技場は利用するチーム数が最も多く、5チームが利用しており利用調整が困難である。

※各政令指定都市の開催状況については、別紙参照

4 市民ニーズ

横浜市民スポーツ意識調査において、「市内のスポーツが盛んになるために必要だと思うこと」について質問したところ、スポーツ施設の整備が必要であると回答した人がもっとも多かった。



(注) 「特になし」と回答したデータを除いて作成

(出典) (公財) 横浜市スポーツ協会「横浜市民スポーツ意識調査報告書」より PMC・横浜市作成

Jリーグ・なでしこリーグ・ラグビートップリーグ等※の施設利用状況 (2019年度)

※利用球技場が重なるNPBのチームも一部記載あり

政令都市名	球技場名	リーグ・競技名称	利用団体・チーム名称	設置者	観客席数 (車いす席含む)
札幌市	厚別公園 (主競技場)	J1リーグ (サッカー)	北海道コンサドーレ札幌	札幌市	約18,000 席
	札幌ドーム	NPB (野球)	北海道日本ハムファイターズ	札幌市	約39,000 席
		J1リーグ (サッカー)	北海道コンサドーレ札幌		
	月寒屋外競技場 (ラグビー場)	トップリーグ (ラグビー)	トップリーグ公式戦	札幌市	約3,500 席
札幌サッカー・アミューズメントパーク (天然芝/人工芝)	なでしこリーグ (サッカー)	ノルディーア北海道	札幌市	約200 席	
仙台市	ユアテックスタジアム仙台	J1リーグ (サッカー)	ベガルタ仙台	仙台市	約20,000 席
		なでしこリーグ (サッカー)	マイナビベガルタ仙台レディース		
	弘進ゴムアスリートパーク仙台	なでしこリーグ (サッカー)	マイナビベガルタ仙台レディース	仙台市	約7,000 席
さいたま市	浦和駒場スタジアム	J1リーグ (サッカー)	浦和レッドダイヤモンズ	さいたま市	約14,700 席
		なでしこリーグ (サッカー)	浦和レッズレディース		
	ナックファイブスタジアム大宮	J2リーグ (サッカー)	大宮アルディージャ	さいたま市	約10,000 席
		なでしこリーグ (サッカー)	ちふれASエルフェン埼玉		
千葉市	フクダ電子アリーナ	J2リーグ (サッカー)	ジェフユナイテッド市原・千葉	千葉市	約18,500 席
		なでしこリーグ (サッカー)	ジェフユナイテッド市原・千葉レディース		
横浜市	横浜スタジアム	NPB (野球)	横浜DeNAベイスターズ	横浜市	約34,000 席
		Xリーグ (アメフト)	Xリーグ公式戦		
	日産スタジアム	J1リーグ (サッカー)	横浜F・マリノス	横浜市	約72,000 席
	ニッパツ三ツ沢球技場	J2リーグ (サッカー)	横浜FC	横浜市	約15,000 席
		J1リーグ (サッカー)	横浜F・マリノス		
		J3リーグ (サッカー)	Y.S.C.C.横浜		
		なでしこリーグ (サッカー)	横浜FCシーガルズ		
		トップリーグ (ラグビー)	日体大FIELDS横浜		
	三ツ沢陸上競技場	なでしこリーグ (サッカー)	日体大FIELDS横浜 横浜FCシーガルズ	横浜市	約5,000 席
	日産フィールド小机	なでしこリーグ (サッカー)	日体大FIELDS横浜 横浜FCシーガルズ	横浜市	約500 席
神奈川県立保土ヶ谷公園サッカー場	なでしこリーグ (サッカー)	日体大FIELDS横浜 横浜FCシーガルズ	神奈川県	約600 席	
川崎市	等々力陸上競技場	J1リーグ (サッカー)	川崎フロンターレ	川崎市	約25,000 席
	富士通スタジアム川崎	Xリーグ (アメフト)	Xリーグ公式戦	川崎市	約3,800 席
相模原市	相模原麻溝公園競技場 (相模原ギオンスタジアム)	J3リーグ (サッカー)	SC相模原	相模原市	約15,000 席
		なでしこリーグ (サッカー)	ノジマステラ神奈川相模原		
		トップリーグ (ラグビー)	トップリーグ2020公式戦等		
		Xリーグ (アメフト)	Xリーグ公式戦		
新潟市	デンカビッグスワンスタジアム	J2リーグ (サッカー)	アルビレックス新潟	新潟県	約42,000 席
		なでしこリーグ (サッカー)	アルビレックス新潟レディース		
	新潟市陸上競技場	なでしこリーグ (サッカー)	アルビレックス新潟レディース	新潟市	約19,000 席
静岡市	清水日本平運動公園球技場	J1リーグ (サッカー)	清水エスパルス	静岡市	約20,000 席
浜松市	—				
名古屋市	パロマ瑞穂スタジアム	J1リーグ (サッカー)	名古屋グランパスエイト	名古屋市	約27,000 席
	パロマ瑞穂北陸上競技場	なでしこリーグ (サッカー)	NGUラブリッジ名古屋	名古屋市	約2,000 席
	パロマ瑞穂ラグビー場	トップリーグ (ラグビー)	トップリーグ2020公式戦等	名古屋市	約15,000 席
	港サッカー場	なでしこリーグ (サッカー)	NGUラブリッジ名古屋	名古屋市	約7,500 席
		Xリーグ (アメフト)	Xリーグ公式戦		
鶴舞公園多目的グラウンド	なでしこリーグ (サッカー)	NGUラブリッジ名古屋	名古屋市	0 席	
京都市	たけびしスタジアム京都	J2リーグ (サッカー)	京都サンガ	京都市	約20,000 席
		トップリーグ (ラグビー)	トップリーグ2020公式戦等		
大阪市	長居陸上競技場 (ヤンマースタジアム長居) ※改修中: 長居球技場 (旧キンチョースタジアム)	J1リーグ (サッカー)	セレッソ大阪	大阪市	約48,000 席
		トップリーグ (ラグビー)	ジャパンラグビー トップリーグカップ2019		
堺市	堺市立サッカーナショナルトレーニングセンター	なでしこリーグ (サッカー)	セレッソ大阪堺レディース	堺市	約3,600 席
神戸市	ノエビアスタジアム神戸	J1リーグ (サッカー)	VISSEL神戸	神戸市	約30,000 席
		なでしこリーグ (サッカー)	INAC神戸レオネッサ		
		トップリーグ (ラグビー)	トップリーグ2020公式戦等		
	ユニバー記念競技場	J1リーグ (サッカー)	VISSEL神戸	神戸市	約45,000 席
		なでしこリーグ (サッカー)	INAC神戸レオネッサ		
神戸市王子スタジアム	トップリーグ (ラグビー)	トップリーグ2020公式戦等			
岡山市	シティライトスタジアム	Xリーグ (アメフト)	Xリーグ公式戦	神戸市	約3000 席
広島市	シティライトスタジアム	J2リーグ (サッカー)	ファジアーノ岡山	岡山県	約16,000 席
	広島広域公園陸上競技場 (エディオンスタジアム広島)	J1リーグ (サッカー)	サンフレッチェ広島	広島市	約45,000 席
	広島広域公園第一球技場	なでしこリーグ (サッカー)	アンジュヴィオレ広島	広島市	約10,000 席
	広島県総合グラウンド (コカ・コーラボトラーズジャパン広島スタジアム)	なでしこリーグ (サッカー)	アンジュヴィオレ広島	広島県	約15,000 席
トップリーグ (ラグビー)	ジャパンラグビー トップリーグカップ2019				
北九州市	ミクニワールドスタジアム北九州	J2リーグ (サッカー)	ギラヴァンツ北九州	北九州市	約15,000 席
		トップリーグ (ラグビー)	トップリーグ2020公式戦等		
	北九州市立本城陸上競技場	トップリーグ (ラグビー)	ジャパンラグビー トップリーグカップ2019	北九州市	約10,000 席
福岡市	博多の森球技場 (ベスト電器スタジアム: 旧レベルファイブスタジアム)	J2リーグ (サッカー)	アビスパ福岡	福岡市	約20,000 席
		なでしこリーグ (サッカー)	福岡アンクラス		
		トップリーグ (ラグビー)	トップリーグ2020公式戦等		
	博多の森陸上競技場	J2リーグ (サッカー)	アビスパ福岡	福岡市	約30,000 席
なでしこリーグ (サッカー)	福岡アンクラス				
熊本市	えがお健康スタジアム	J3リーグ (サッカー)	ロアッソ熊本	熊本県	約32,000 席
		トップリーグ (ラグビー)	ジャパンラグビー トップリーグカップ2019		